

## 電車・バスで通学する高校生への定期代の助成等を求める請願

請願第38号

住宅都市局

請 願 要 旨 等	
請願者	神戸市中央区 神戸・市民要求を実現する会 岡崎 史典
請願要旨	<p><b>【請願第38号】</b>  兵庫県による高校学区変更に伴い、神戸市は3学区だったものが、淡路島と合わさり1学区となった。  そのため、本来ならば自宅近くの高校に通える子供たちが、通学するためにバスや電車を乗り継がなければならず、定期代も高額となっている。  よって、平成30年10月から始まった北神急行を利用する高校通学定期に対しての助成を拡充するとともに、世帯の所得に関係なく教育の機会を保障するため、以下のとおり請願する。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 神戸市内の全ての高校生の通学定期に助成を行うこと。</li> <li>2. 同様の助成制度を設けることを要請する意見書を兵庫県に提出すること。</li> <li>3. 高校生の通学定期代無料化に向けて予算措置を行うことを要請する意見書を国に提出すること。</li> </ol>
請 願 に 対 す る 神 戸 市 の 考 え 方	
<p>兵庫県下では平成27年より県立高校の学区再編に伴い、生徒が学校を選ぶ選択肢が増えたことにより、通学状況が変化し、旧学区外に遠距離通学する高校生が増加している状況にある。高校生の通学費助成については、「神戸2020ビジョン」の若者に選ばれるまちづくりに資するため、保護者の高額通学費負担の軽減を目的とするものである。</p> <p>特に北神急行は通学費が割高で、地下鉄、神戸電鉄と同距離で比較した場合、3ヶ月の通学費が5,000円ほど高くなっている。加えて、大半の利用者が地下鉄及び神戸電鉄を乗り継ぐことで、複数回の初乗り運賃が必要となり、利用者の費用負担がさらに大きくなっている。</p> <p>そこで、平成30年9月から北神急行を利用して通学する高校生を対象に、その負担を軽減するため通学費の一部を助成する制度を開始した。</p> <p>助成開始から平成31年1月末時点で、延べ約1,140人に助成している。</p> <p>その他の通学状況については、高校生がどのような交通手段を使い、どの程度の費用で通学しているのかという実態を把握することが重要である。現在、市内の高校生（公立・私立55校）を対象に、通学に関するアンケート調査を実施しているところである。</p> <p>長距離を移動する場合やバスも含め複数の路線を乗り継いだ場合に、通学費が高額になっている高校生がいると考えられ、通学の実態に応じた助成の対象や具体的な方法など、様々な検討課題がある。</p> <p>今後はアンケートの結果を十分に分析したうえで、課題解決が可能かも含め引き続き検討してまいりたい。</p> <p>県や国に対する意見書の提出については、まずは高校生の通学実態を把握し検討したうえで判断してまいりたい。</p>	